

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 04020010

政策目標	4 つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	15 環境の保全	事業優先度	B	
単位施策	3 景観形成・環境美化・公害防止の推進	政策事務分類	1 単独自治事務(例規)	
事業名	雄武斎場施設整備維持管理事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	4 住民生活課	
事業主体	町	関係課	#N/A	
事業指標	適切な業務の執行率		#N/A	
事業目標	適切な維持管理	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加 住民協働	無	関係例規・法令名	有 雄武町火葬場の設置及び管理に関する条例	
		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容	
計 画 内 容		<ul style="list-style-type: none"> 火葬業務の執行 斎場施設の維持管理 墓地、墓園周辺の環境美化 	<ul style="list-style-type: none"> 火葬業務の執行 斎場施設の維持管理 墓地、墓園周辺の環境美化 	<ul style="list-style-type: none"> 火葬業務の執行 斎場施設の維持管理 墓地、墓園周辺の環境美化 	<ul style="list-style-type: none"> 火葬業務の執行 斎場施設の維持管理 墓地、墓園周辺の環境美化 軒先破風下端取替工事 (H29年度へ繰越) 	<ul style="list-style-type: none"> 火葬業務の執行 斎場施設の維持管理 墓地、墓園周辺の環境美化 排水改修工事 区画線塗装工事 	
	事業費(千円)	9,801	1,231	1,242	1,242	3,718	2,368
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	9,801	1,231	1,242	1,242	3,718	2,368	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	5,209	1,208	1,242	1,242	1,517	0
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	その他	0					
一般財源	5,209	1,208	1,242	1,242	1,517		
関 連 事 項	特定財源の名称						
	【評価・実績】	(実施内容等) ・火葬認可に伴う、火葬業務の執行 斎場施設の維持管理及び墓地・ 墓園内の草刈及び清掃等周辺環 境の維持を業務内容とし、民間業 者に業務委託 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・火葬認可に伴う、火葬業務の執行 斎場施設の維持管理及び墓地・ 墓園内の草刈及び清掃等周辺環 境の維持を業務内容とし、民間業 者に業務委託 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・火葬認可に伴う、火葬業務の執行 斎場施設の維持管理及び墓地・ 墓園内の草刈及び清掃等周辺環 境の維持を業務内容とし、民間業 者に業務委託 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・火葬認可に伴う、火葬業務の執行 斎場施設の維持管理及び墓地・ 墓園内の草刈及び清掃等周辺環 境の維持を業務内容とし、民間業 者に業務委託 ・軒先破風下端取替工事の発注 ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ※事務事業評価結果	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	適切な維持管理	適切な維持管理	適切な維持管理	適切な維持管理	適切な維持管理
		年度達成率	98%	100%	100%	41%	0%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率	12%	25%	38%	53%	53%
	備考欄						

事業名	雄武斎場施設整備維持管理事業	評価者 管理職 職氏名	住民生活課長	新谷 朋人
		評価者 作成者 職氏名	環境衛生係長	武藤 知憲

様式1
平成28年度実施
平成29年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	墓地・墓園・斎場利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	業務の適正執行及び施設の適正な維持管理	
【抱える課題やニーズは】	火葬認可申請に伴う適切な業務執行及び斎場施設を含めた墓地・墓園の環境整備		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	町民サービスの低下を招くことなく、民間活力を活用した施設の維持管理等を推進する	① 火葬業務数÷火葬認可申請数	目標年度	平成28年度
			目標値	100%
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	民間委託による施設の適切な維持管理及び施設管理のコスト削減を図る	②	実績値	100%
			達成度	100.0%
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	民間業者への委託	長期継続契約による施設管理委託を行っているため、町費支出が抑制されており、住民サービスの向上を図る施設の適切な維持管理が行われています。		
	軒先破風下端取替工事の発注	平成28年度において施設点検を行い、雄武斎場の軒先破風が経年等により劣化した状況にあることを確認したため、早期に施工工事の契約を締結しています。		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	公衆衛生上必要な施設であり、墓地理葬法により火葬場の経営は、永続性、非営利性が求められるものであること、民間委託による施設の適切な維持管理を行うことが町民の利便性を高めることになるため必要であると判断します。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	民間委託により全施設の適切な維持管理が行われており、経験豊富な者が火葬業務に従事していること、複数人体制も確立していることから、適切に業務が執行されており、町民に対するサービス低下を招くこともなく、有効であると判断します。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	民間活力を活用した施設管理を行っていますが、直営による施設管理と同様の対応がされており、町費支出も抑制されていることから効率性を有していると判断します。
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減	

(4)事務事業の公平性

公平	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	利用者が偏重するものではなく、利用に際しては、受益者負担も生じることから公平性が保たれていると判断します。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平でない	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
本施設は、地域社会において必要不可欠な施設であり、民間委託により直営による管理と同様の効率的な維持管理が行われており、計画どおり事業が進んでいると判断します。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
民間委託により、民間活力を活用した適切な施設管理が実施されており、施設管理のコスト削減も図られていることから、今後も計画的に事業を進めることが適当であります。		

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止